

選挙区内における香典廃止に関する 申し合わせについて

県議会では、公職選挙法を遵守し虚礼廃止の実をあげるため、選挙区内の香典を一切行わないこととしています。

9月 定例県議会



第329回定例県議会が、9月13日から10月20日までの38日間の日程で開催されました。

なお、今定例会より、新年度予算に決算審査特別委員会での審査内容が十分に反映されるよう、決算議案の認定を12月定例会から9月定例会に前倒しました。

9月19日、20日、21日、22日の4日間にわたって、代表質問及び一般質問が行われ、県政全般について、活発な議論が行われました。

この後、議案は、常任委員会並びに会期中に設置された予算審査特別委員会及び決算審査特別委員会に付託され、審査が行われました。

まず、常任委員会及び予算審査特別委員会に付託された、平成29年度一般会計補正予算などの議案について、10月4日にいずれも原案どおり可決、承認並びに報告受理されました。

次に、決算審査特別委員会に付託された、平成28年度決算議案等について、閉会日にいずれも原案どおり認定および報告受理されました。

決算審査特別委員会を開催

平成28年度奈良県水道用水供給事業費特別会計剰余金の処分及び決算の認定、平成28年度奈良県歳入歳出決算の認定、健全化判断比率及び資金不足比率の報告について審査するため、決算審査特別委員会が設置されました。

委員会は、10月11日から10月17日まで開催され、各委員から活発な質疑があり、知事をはじめ関係者から詳細な説明が行われました。

審査の結果については、いずれも原案どおり認定および報告受理されました。

決算審査特別委員会委員〔定数11名〕

委員長 中村 昭(自民党奈良) 副委員長 川口 延良(自民党絆)
委員 池田 慎久(自由民主党) 委員 川田 裕(日本維新の会)
委員 井岡 正徳(自由民主党) 委員 森山 賀文(民進党)
委員 阪口 保(創生奈良) 委員 中野 雅史(自由民主党)
委員 奥山 博康(自民党奈良) 委員 和田 恵治(創生奈良)
委員 山村 幸穂(日本共産党)

奈良 県議会

だより | vol.35

発行／奈良県議会 編集／議会広報委員会
平成29年12月1日発行

〒630-8501 奈良市登大路町30番地 TEL 0742・27・8964

奈良県議会だよりは年4回(5、8、12、2月)の発行予定です。

TOPICKS

議会
トピックス



がん検診を受けよう! 啓発キャンペーンが 行われました

奈良県がん向き合う日の10月10日に近鉄大和西大寺駅周辺及びならファミリー周辺で「がん検診を受けよう!」街頭啓発が県民会議関係者により行われ、奈良県議会からも5名の議員が参加しました。

また、街頭啓発の後、秋篠音楽堂において「がん検診を受けよう!」奈良県民会議総会が開催されました。総会では、平成29年度の県の取組及び会員の具体的な取組内容の紹介やがん検診に関する知事表彰式が行われました。その後、テレビアナウンサーとして活躍される一方、妻が妊娠中に乳がんと診断され、2年前に他界したという自身の経験をもとに、一般社団法人清水健基金を設立し、精力的な活動を行っている清水健氏による講演会が開催されました。

予算審査特別委員会を開催

平成29年度一般会計補正予算案を審査するため予算審査特別委員会が設置されました。

委員会は、9月27日から9月29日、及び10月4日に開催され、各委員から活発な質疑があり、知事をはじめ関係者から詳細な説明が行われました。

審査の結果については、いずれも原案どおり可決されました。

予算審査特別委員会委員〔定数10名〕

委員長 小泉 米造(自民党奈良) 副委員長 清水 勉(日本維新の会)
委員 亀田 忠彦(自由民主党) 委員 山中 益敏(公明党)
委員 田中 惟允(自由民主党) 委員 西川 均(自民党奈良)
委員 田尻 匠(民進党) 委員 太田 敦(日本共産党)
委員 山本 進草(創生奈良) 委員 梶川 虔二(創生奈良)

民泊サービスの推進について

やまもと のがあき
山本 進章(創生奈良)



問 民泊サービスは、良好な住環境の悪化を招く恐れがあるものの、一方で宿泊施設数の増加に繋がる可能性が大いにあると期待している。今後、「住宅宿泊事業法」の制定を受けて、県では、民泊サービスの推進にどのように取り組んでいくのか、知事の考えを伺いたい。

答 民泊サービスは、多様化するニーズに対応する新たな宿泊形態として、客室数が少ない本県にとっても観光客の選択肢を広げるものと評価をしている。一方、品質の確保も重要な地域の課題である。住宅宿泊事業者に、宿泊者への騒音防止の注意喚起、苦情への対応など民泊サービスの適正な遂行のための措置が義務づけられており、県と奈良市がそれぞれの対象地域で監督責任を負うことになる。また、法の規定に基づき、生活環境の悪化を防止するため区域を定めて、民泊サービスを実施する期間を制限する条例の制定について、住環境の保全と観光客の多様なニーズの調和を図るよう検討する。

その他の質問項目

●公平、公正な税務行政の推進 ●奈良モデルの推進 ●少子化対策の強化 ●スポーツに親しめる環境づくり ●県庁でのテレワーク導入 ●京奈和自動車道御所南インターチェンジから五條北インターチェンジ間の供用開始に伴う交通安全対策



がん対策について

こいずみ よねぞう
小泉 米造(自民党奈良)

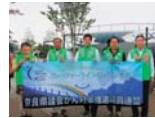


問 県では、第3期奈良県がん対策推進計画の策定を進めているところであるが、策定にあたっての方向性、目標はどのように考えているのか。また、がん医療、がん患者等への支援、がん予防・早期発見などの取組について、どのように計画に盛り込もうとしているのか。

答 現在策定中の第3期計画の方向性としては、「がんで亡くならない県 日本一」をめざし、次の分野別施策に取り組むと考えている。がん医療について、がん診療連携拠点病院等における診療内容を把握・分析することで医療の質の維持・向上を図り、その情報を県民にわかりやすく提供していく。がん患者等への支援として、多様化する患者のニーズに対応できるよう相談体制等の整備を進める。がん予防・がんの早期発見の取組として、がん検診の受診率向上に向け、受診しやすい環境を整えるため、市町村への支援や働きかけを積極的に行う。

その他の質問項目

●リニア中央新幹線 ●奈良県中央卸売市場の再整備 ●滞在型観光の推進 ●無電柱化の取組 ●大和川流域における総合治水の推進に関する条例 ●水害に強い奈良県の実現 ●近鉄郡山駅周辺地区のまちづくり ●小学校外国語教育の充実



新たな森林環境管理体制の導入について

たなか ただみつ
田中 惟允(自由民主党)



問 本年度に設置された「新たな森林管理体制準備室」において、スイスを参考とした新たな森林環境管理体制の導入に向けた取組をどのように進めているのか。今年度の具体的な取組と併せて伺いたい。

答 今年度の具体的な取組としては、スイス・リース林業教育センターやベルン州との友好提携を活用して、リース林業教育センターからの実習生の受入等を実施。新たな森林環境管理体制の構築に必要なスイスの制度等についての知見を深めているところである。また、7月6日に開催された紀伊半島知事会議では、制度構築について、三重県、和歌山県と共同して研究することで合意が得られたところ。奈良県でも、スイスのように高い知識と権限、誇りと情熱をもって森林を守る人材を育成し、地域の環境を保全しながら地域の経済を支える森林環境管理体制を導入したい。

その他の質問項目

●[第32回国民文化祭・なら2017][第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会] ●県内企業における人手不足対策 ●大和川流域における総合治水の推進に関する条例 ●県南部・東部のへき地における医師の確保 ●大和の地域資源を活用したスポーツツーリズムの推進 ●大和地域における魅力ある仕事づくり



高齢者に対する特殊詐欺について

もりやま よしひみ
森山 賀文(民進党)



問 特殊詐欺は、社会情勢に応じて手口が巧妙に変化しており、高齢者を中心に被害は後を絶たないように思われる。そこで、本年の県下における特殊詐欺の発生状況及び特徴を踏まえ、県警察の未然防止や被害拡大防止に向けた取組を伺いたい。

答 県警察では、だまされた振り作戦による犯人の検挙、県民がだまされないための取組に力を入れている。あらゆる機会を通じて具体的な手口を紹介して注意喚起を行ったり、電話でお金のお話ができれば詐欺を疑っていただくよう、キャッチフレーズとして「電話口 お金のお話 それは詐欺」の浸透に努めている。また、金融機関やコンビニエンスストアに対して、窓口で高額のお金を引き出そうとしたり、ギフトカードを購入する利用客に対して一歩踏み込んだ声かけの徹底を働きかけ、少しでも詐欺の可能性が払拭できない場合には、警察への通報を呼びかけている。

その他の質問項目

●天皇皇后両陛下の退位後 ●県庁職員の働き方改善 ●お口の健康を支える歯科衛生士 ●ER型救急 ●工業ゾーン創出プロジェクト ●奈良県立大学 ●新奈良県総合医療センターへ
●**電話口 お金のお話 それは詐欺**

流域下水道の維持管理負担金について

しみず つとむ
清水 勉(日本維新の会)



問 県が行う流域下水道事業、市町村が行う公共下水道事業ともに公営企業法適用に向けた準備をされ、既に公営企業法適用を行った自治体もある。現状の建設負担金は4つの処理場単位で必要額を関連自治体で計画汚水量などにより負担金の額を算定されているが、維持管理費負担金は奈良県下統一の単価で算定されている。流域ごとの受益に見合った維持管理負担金の見直しを行う必要があると思うがどうか。

答 県が行う流域下水道の維持管理費用については、県民の下水道使用料は均衡を図ることが望ましいことや、県営水道の水質の水源の水質保全を目的とし、県民が広く受益するものであることから、統一単価による負担を求めている。処理区毎の単価に見直すことは、処理区によっては負担が増大することも懸念され、現在の維持管理負担金の考え方は、受益者負担の原則からも適切であると考える。

その他の質問項目

●奈良県内の広域行政における奈良県と関係市町村との連携 ●国民健康保険の県単位化 ●私立高等学校等の無償化 ●看取りの住まい整備 ●教育現場における労働環境の再構築 ●奈良県初等・中等教育の方向性



「医療・介護改革」について

こばやし てるよ
小林 照代(日本共産党)



問 医療や介護にかかる低所得の方に対する負担の軽減は喫緊の課題と認識するが、無料低額診療事業の利用拡大の取組、介護保険制度における保険料・利用料の負担軽減について、どのように考えているのか。

答 無料低額診療事業については、特に生活困窮者への制度の周知が必要と考えているため、県内の福祉事務所など、支援機関の協力を得て、生活困窮者に対し、本事業の積極的な利用を促していくとともに、実施医療機関を拡大するため、生活保護受給者の診療を行う医療機関に対して、改めて制度の周知等を行う。低所得者に対する介護保険料や利用料については、現在介護保険制度の中で様々な軽減対策が講じられているところ。県としては、こうした軽減対策が、適切・適正に実施されるよう、引き続き、保険者である市町村等に対し、指導・助言を行うとともに、軽減対策拡大の速やかな実施に向け、国に要望を行ってまいりたい。

その他の質問項目

●集中豪雨による災害への対策 ●古城園周辺地区・高畑町裁判所跡地の整備



核兵器のない世界のために奈良県ができること



いまい みつこ
今井 光子 (日本共産党)

問 7月国連で核兵器禁止条約が採択された。「国際文化観光・平和県」を宣言した自治体の首長として、核兵器廃絶と恒久的な平和の実現に向け、国に対し核兵器禁止条約の締結を求めるべきと考えるがいかがか。

答 核兵器廃絶と恒久的な平和の実現に向け、国際社会の中で我が国がどのような役割を果たしていくのかは、外交や防衛に関する国の専権事項であり、知事の立場で申し上げるべきものではないと考える。本県における平和につながる取組については、地方政府同士や民間同士の取組は大変有意義なものであり、今後も地域特性を生かした交流を具体的に継続して実施し、地方レベルの交流を深め、恒久的な平和を希求する機運の醸成に努めたい。

その他の質問項目 ●奈良県の働き方改革について ●国民健康保険の都道府県単位化 ●子どもの医療の窓口負担無料化 ●県道天理王寺線

馬見丘陵公園のさらなる魅力向上への取組



いぬい ひろあき
乾 浩之 (自民党奈良)

問 特に高齢者や車椅子の方々など、園内移動が容易でない来園者を対象として、何らかの支援が必要と考えるがどうか。

答 この公園は丘陵を活かして整備しており、やや起伏のある形状になっている。このため、小さなお子さんを連れたファミリーや高齢者等を対象とした移動支援が必要であると認識している。10月7日に開幕する「馬見フラワーフェスタ」では、移動支援として電動カートを試験的に走行させ、そのご意見も踏まえ、どういった移動手段がふさわしいのか検討を進める。

その他の質問項目 ●県立病院機構の経営改善 ●障がい者就労施設等への優先調達の拡大 ●子育てしやすい奈良づくり ●上牧町内を流れる海川の水辺空間整備 ●広瀬川の河川改修 ●広陵町の大和高田市の2市町にまたがる地域でのまちづくりの推進

待機児童の解消に向けた取組について



やまなか ますひろ
山中 益敏 (公明党)

問 待機児童の解消に有効な施策である企業主導型保育事業について、今後、県としてどのように取組を進めていくのか。また、保育士の確保・定着について、どのように取り組んでいくのか。

答 企業主導型保育事業は、企業の人材確保や女性の活躍につながり、待機児童解消策として有効であることから、全国初の補助制度を創設して推進している。今後は、企業主導型保育の導入を計画する企業に、従業員のみならず地域の子どもの受け入れられる地域枠の設定を促すなど、連携を図っていききたい。また、本県では中小企業が多く、単独での設置が難しい面もあるが、複数企業の合同設置も可能であり、さらなる開設を促していく。保育士の確保・定着については、保育士の業務負担軽減のため、保育補助者の雇用に補助を行うなどの職場環境整備を支援するとともに、処遇改善として、段階的な給与改善が実施されているところである。

その他の質問項目 ●通訳ガイドの育成と人材確保 ●道路インフラの点検と老朽化対策 ●子ども医療費助成制度 ●農業経営収入保険制度



障害者アスリートの発掘・育成について



かめだ ただひこ
亀田 忠彦 (自由民主党)

問 様々な障害のあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑むパラリンピックは、県民が多様性と調和の重要性を改めて認識し共生社会を育む契機となると考えるが、県として障害者アスリートの発掘・育成にどのように取り組もうとしているのか。

答 県では、平成27年度から日本身体障がい者水泳連盟や日本パラ陸上競技連盟と連携して、障害者アスリート発掘イベントを開催し、有望な選手を選抜するとともに、専門コーチによる技術指導に取り組んでいる。引き続き、障害者アスリートの発掘・育成に努めてまいりたい。

その他の質問項目 ●歴史的建造物を活かしたまちづくり ●奥大和地域におけるサテライトオフィスの誘致 ●京奈和自動車道の橿原北インターチェンジから橿原高田インターチェンジ区間の整備 ●国道165号畷駅駅前通り線の歩道整備

記紀・万葉を活用した中和地域の観光振興について



わだ けんじ
和田 恵治 (創生奈良)

問 記紀・万葉を活用した滞在型観光を推進していくため、来訪者を満足させ何度も訪れてもらえるような、おもてなしの観光地となるための受入れ対策について、中和地域の市町村とともに有機的に連携を図りながら取り組むべきと考えるが、いかがか。また、今後の展望を伺いたい。

答 記紀・万葉プロジェクトについては、市町村や民間団体とともに取組を進めており、中南和地域でのイベント展開の充実など、観光振興の観点からも成果が上がっている。解説板や無料Wi-Fiの整備など、受入体制の充実も当然必要と考える。日本書紀完成1300年である2020年に向け記紀・万葉を中心に取組み、その後も、「歴史文化を楽しむ気持でできる奈良県」を盛り上げるため知恵を尽くしていく。

その他の質問項目 ●子どもの貧困問題 ●脱原発に向けた奈良県の取組 ●大和牛の奨励と畜産業の振興

無料通信アプリによる配信

スマートフォンやタブレット端末で、無料アプリ「ナラプラス」・「マチイロ」をダウンロードすると、「奈良県議会だより」を読むことができます。



ナラプラス



マチイロ

奈良公園の管理について



なかがわ たかし
中川 崇 (日本維新の会)

問 奈良公園での民間イベントにおいて、飲食提供店舗が芝生へ直接、沸騰した具材を廃棄するなどの非常識な行為が確認され、危惧する声をいただいた。奈良公園には、奈良公園特有の事情を加味した管理のあり方がいっそう必要ではないか。

答 奈良公園でのイベント開催にあたっては、県の観光施策への配慮、奈良公園を訪れる人に不快感を与えないための配慮等について、事前に主催者に指導、これらの条件を付した上で許可している。事前指導の段階で、イベント開催をご遠慮願う場合もある。議員ご指摘の件では、今後の利用を認めない可能性も含め主催者に厳しく指導した。

その他の質問項目 ●奈良県が提供するスマートフォンアプリ ●奈良県のICTへの取組 ●奈良市の「新奈良町にぎわい構想」 ●平城宮跡へのアクセス改善 ●奈良大立山まつりでの各団体への支出基準 ●奈良大立山まつりでの会計処理 ●奈良大立山まつりの運営費用 ●奈良大立山まつりの公式見解

生駒市域の基盤整備について



やすい こういち
安井 宏一 (自由民主党)

問 生駒市域の重要な幹線道路である国道168号小平尾バイパス及び竜田川小瀬工区の河川改修について現在の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。また、辻町のインターチェンジの整備について要望する。

答 国道168号小平尾バイパスについては、現在用地買収を進めており、面積ベースで56%の進捗である。用地買収が完了した箇所から順次工事を進めており、今年度は小瀬町南交差点の南側の水田部分において路側構造物、来年度には竜田川にかかる橋梁の下部工事に着手する予定。小瀬工区については、2箇所の井堰改修の地元調整が課題であり、精力的に交渉を重ねていく。上流部の南生駒駅付近では、取得済みの用地を利用して暫定的に河川断面を広げる工事に今年度着手する。

その他の質問項目 ●奈良県医療安全推進センター ●若年性認知症施策の推進 ●児童虐待の未然防止 ●刑務所出所者等の雇用促進に向けた取組

障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくりについて



ふじの よしつぐ
藤野 良次 (民進党)

問 「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」が施行されて以降の、企業・事業所を含め県民全体への啓発に向けた取組や、本条例を適用した事例について伺いたい。

答 対応例として、盲導犬の飲食店への入店拒否に関する相談に対し、県担当者が店舗に出向き、説明した結果、双方の理解を得たケース等がある。啓発の取組については、「まほろばあいサポート運動」を軸に、市町村や障害者団体、「障害者はたらく応援団なら」登録企業等と連携して取り組んでいる。

その他の質問項目 ●奈良県中央卸売市場の将来ビジョン実現に向けた取組 ●県内企業の後継者問題 ●保育環境の整備 ●教員の長時間勤務

高校生議会が開催されました

8月22日、今年で6回目となる高校生議会が開催されました。
 智辯学園奈良カレッジ高等部、育英西高等学校、高田高等学校、郡山高等学校、登美ヶ丘高等学校、畝傍高等学校の6校から28名の高校生議員が参加しました。
 開会に当たり、岩田議長から「次代を担う若者の視点から、高校生らしく若さや熱気にあふれる質問や提言を堂々と述べていただくことを期待します。」と激励を受けました。
 本会議では、高校生議長の議事進行で会議が進められ、参加した高校生議員からは、介護人材確保対策、観光推進政策の具体策の実施、小学生の保護者に対する情報モラルに関する研修の実施状況、観光地の案内など、13の質問がありました。また、交流の場としての歩道の整備やもっと漢方を身近になど6つの提言が行われ、すべて満場一致で可決されました。
 本会議終了後、「若者の政治への参加」をテーマに、議員体験の感想や選挙年齢が18歳以上に引き下げられたことなどについて、県議会議員との意見交換会が行われました。



紀伊半島 3県議会交流会議が 開催されました

7月28日、和歌山県において、第11回紀伊半島三県議会交流会議が開催されました。
 この会議は、紀伊半島三県（三重県、奈良県、和歌山県）の議員が会し、紀伊半島の振興及び発展に資するため、各県が直面している共通課題について意見交換を行うことを目的として、毎年開かれています。
 本県議会からは、岩田議長ら7名の議員が参加し、農林水産業の活性化を図るための人材育成、更なる誘客に向けての取組、県域を越えた協力について、今後とも取り組んでいくことで合意しました。



議会からのお知らせ

■ 議会インターネット中継がリニューアルされました

奈良県議会ホームページで公開されている本会議や委員会の生中継や録画配信が、9月からスマートフォンやタブレットでも視聴できるようになりました。

[\[奈良県議会ホームページ\]](http://smart.discussvision.net/smart/tenant/pref_nara/WebView/rd/council_1.html)

http://smart.discussvision.net/smart/tenant/pref_nara/WebView/rd/council_1.html

■ 政務活動費の報告書がインターネット公開されました

政務活動費にかかる平成28年度分の報告書が8月3日に奈良県議会ホームページで公開されました。なお、政務活動費の報告書は、奈良県議会2階図書室でも平日（祝日除く）の9時～12時、13時～17時に閲覧できます。

[\[奈良県議会ホームページ\]](http://www.pref.nara.jp/46702.htm) <http://www.pref.nara.jp/46702.htm>

国への意見書・決議

この定例会では、意見書4件、決議1件を可決しました。意見書は、内閣総理大臣のほか関係大臣などに提出しました。

意見書

- 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の規定による補助率等の高上げ措置の継続等に関する意見書
- LGBT（同性愛や性同一性障害）を含む性的少数者のための社会環境整備を求める意見書
- 骨髄移植等に関する提供希望者（ドナー）に対する支援の充実に関する意見書
- 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書

決議

- 2025年国際博覧会の誘致に関する決議

9月定例県議会 議案等の議決結果

項目	件数	件名	議決結果	議決態様
知事提出の予算案件	1件	平成29年度奈良県一般会計補正予算(第1号)	原案可決	賛成多数
	1件	平成29年度奈良県一般会計補正予算(第2号)	原案可決	全会一致
知事提出の条例案件	3件	奈良県手数料条例の一部を改正する条例 等	原案可決	全会一致
	1件	奈良県立都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	賛成多数
知事提出のその他案件	1件	平城宮跡歴史公園の指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
	8件	公立大学法人奈良県立大学の経営状況の報告について 等	報告受理	全会一致
	1件	人事委員会の委員の選任について	原案同意	全会一致
	1件	地方自治法第179条第1項の規定による専決処分の報告について	原案承認	全会一致
	1件	平成28年度奈良県水道用水供給事業費特別会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案認定	全会一致
	1件	平成28年度奈良県歳入歳出決算の認定について	原案認定	賛成多数
請願	1件	県立高等学校への空調設備設置に関する請願書	継続審査	全会一致